

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年6月5日

部局等名	くらし安心部	課かい名	市民自治推進課	推進責任者氏名	廣瀬 友徳
------	--------	------	---------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	週1回の公用車でのコミセン回りの際は、エコドライブに徹した。また、ノー残業デー(原則毎週水曜日)の推進によりエネルギー使用量を削減した。
	具体的内容	離席時にはPCを閉じる。また、公用車の運転は、車間距離を取り、急加速、急減速に注意し、早めのブレーキを意識する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	課内会議資料などはLOGOチャットで共有し、ペーパーレス化を図った。また、発行冊子については電子化を進め、印刷冊数を削減し、紙の使用枚数を削減した。
	具体的内容	ロゴチャット、キントーン、メールなどを活用した情報共有とし、紙の使用量の削減に努める。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	退庁時にゴミ箱を確認することなどにより、ゴミと資源物の分別を徹底し、廃棄物を削減した。
	具体的内容	古紙や紙ごみ等の分別を意識し、リサイクル、リユースを徹底する。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

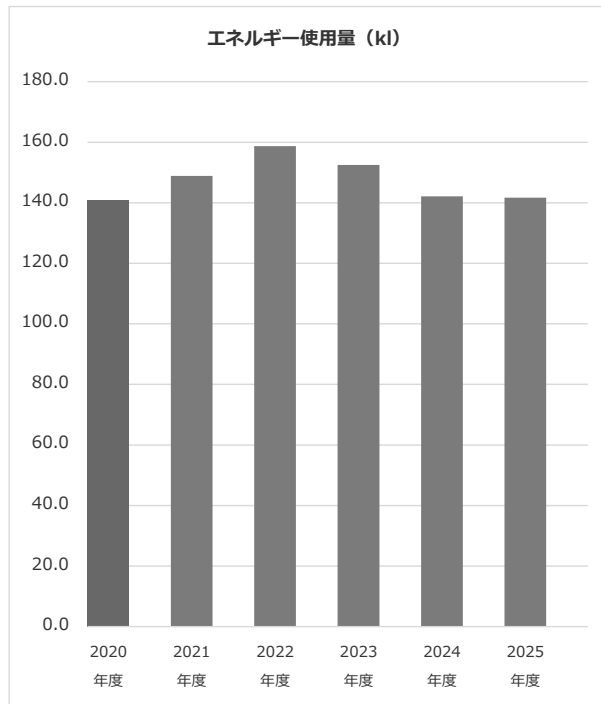
実績	前年度比	-0.3%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼したが、未達成となった。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	5457.0	5770.0	6151.5	5912.0	5508.0	5492.0
エネルギー使用量(kl)	140.8	148.9	158.7	152.5	142.1	141.7
対前年度比(%)	—	5.7%	6.6%	-3.9%	-6.8%	-0.3%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	市民活動サポートセンター	計画	施設利用者へキャノピースイッチの利用協力をすすめる。
		実績	施設利用者へキャノピースイッチの利用協力を実施した。
2	地域集会施設	計画	施設管理者へ適正な照明利用の協力依頼をする。
		実績	施設管理者へ適正な照明利用の協力依頼した。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月16日に実施（対象者12名中12名参加。）。 C-EMS実施計画書及び「C-EMS」を通じた市役所温暖化対策の冊子を活用し、取組目標と具体的内容について研修を行った。
法令遵守確認研修	■ 実施	指定管理施設へのモニタリングに併せて、法令順守確認研修を実施。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない		
<input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている		
<input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年 6月 5日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
全庁目標である「エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減」を念頭に、指定管理者へのモニタリングを通じて、適正な照明利用についてチェック行うとともに、協力要請を行った。しかし、2023年度、2024年度ともに削減目標を達成したが、2025年度は微減となり目標である1%削減は達成できなかった。 また、重点取組項目である「エネルギー使用量の削減」については、日常業務において、各職員が意識しながら業務に取り組んだ。	適切な空調温度設定を要請しているが、酷暑が長引いたため微減となったと考えられる。 2026年度は、空調機器のエコ運転を実施していきたい。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年6月3日

部局等名	くらし安心部	課かい名	防災対策課	推進責任者氏名	成瀬 圭
------	--------	------	-------	---------	------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	朝のミーティング時に、全庁目標や取組目標等を全職員へ周知・共有した。
	具体的内容	電子機器利用時の節電、照明のこまめな消灯、公用車を使用する際のアイドリングストップ、急発進、急制動の抑制	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	C-EMSの概要やエコオフィス行動ルール、廃棄物処理等について理解を深めた。
	具体的内容	ペーパーレス化の推進、印刷物の削減(電子化、裏面利用の徹底、必要部数の精査、ミスプリの防止等)	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	ごみ分別を徹底し、ごみの削減に努めた。事務用品を再利用し有効活用した。
	具体的内容	事務用品の再利用、ごみの分別の徹底	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

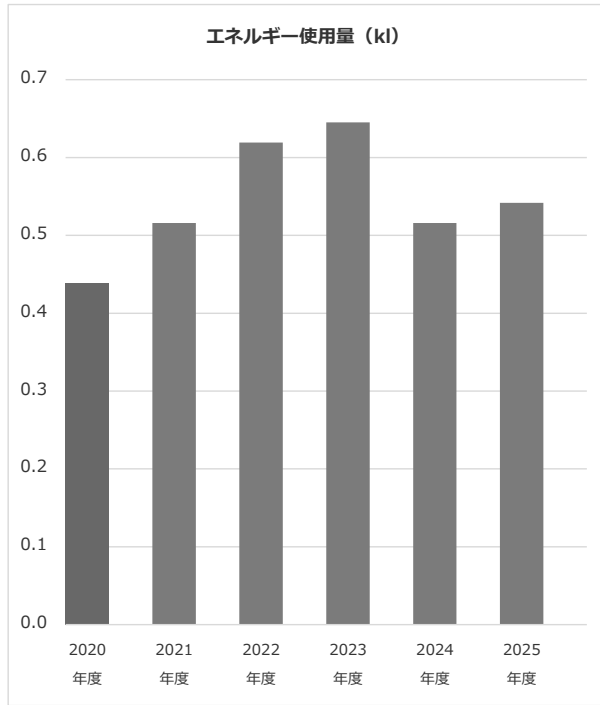
実績	前年度比	5.0%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	使用量の増加による			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	17.0	20.0	24.0	25.0	20.0	21.0
エネルギー使用量(kl)	0.4	0.5	0.6	0.6	0.5	0.5
対前年度比(%)	—	17.6%	20.0%	4.2%	-20.0%	5.0%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	小桜町防災倉庫	計画	令和6年度に引き続き、施設利用者への、空調、照明利用の省エネ協力の呼びかけを実施する。
		実績	空調、照明利用の省エネを徹底した。
2	北部地区防災備蓄倉庫	計画	令和6年度に引き続き、職員が空調・照明利用の省エネを実施する。
		実績	空調、照明利用の省エネを徹底した。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	朝のミーティング時に、全庁目標や取組目標等を全職員へ周知・共有した。 C-EEMSの概要やエコオフィス行動ルール、廃棄物処理等について理解を深めた。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年6月3日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
公用車のエコドライブ、廃棄物の削減及び資源の有効利用等については、意識的に取り組むことで一定の成果を上げることができたと考える。一方、電子機器及び照明のこまめな消灯を心がけ電力削減に向け努めたが、対前年度比ではわずかに増加となった。	左記事項のほか、保有する防災倉庫2か所のうち小桜町防災倉庫の電力使用量等については、市民利用が伴うため課の対策だけでは達成が難しい状況にあるため、施設を利用する市民等へ、節電に協力いただけるよう今後も周知をしていく。また、突発的事案や地域対応が多い部署であるため、引き続き有効な手段を検討し、エネルギー使用量の削減に取り組んでいきたいと考える。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 8 年 5 月 25 日

部局等名	くらし安心部	課かい名	安全対策課	推進責任者氏名	樋口 剛
------	--------	------	-------	---------	------

(1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	長時間の打ち合わせや休憩等で離席する際はPCを閉じてエネルギー削減に努めた。また、公用車の運転については、安全運転を意識し、加速、減速、早めのブレーキを意識して運転する事ができた。
	具体的内容 昼休憩や打合せ等で離席する際は、PCを閉じてエネルギーの削減に努める。また、エレベータの「2アップ・3ダウン」を意識し、積極的に階段を利用する。	
2	取組項目 C. 廃棄物の削減	ファイルやバインダーなど長く使えるものを選び、何度も繰り返し使うようにできた。
	具体的内容 物品の計画的購入による適切な在庫管理を実施する。また、ファイル等の物品は繰り返し使用する。	
3	取組項目 B. 資源の有効利用	利用できる古紙や紙ごみ等を置く場所を整理し、裏紙の再利用等意識して実行する事ができた。
	具体的内容 両面印刷、集約印刷、裏紙利用を意識して実施する。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

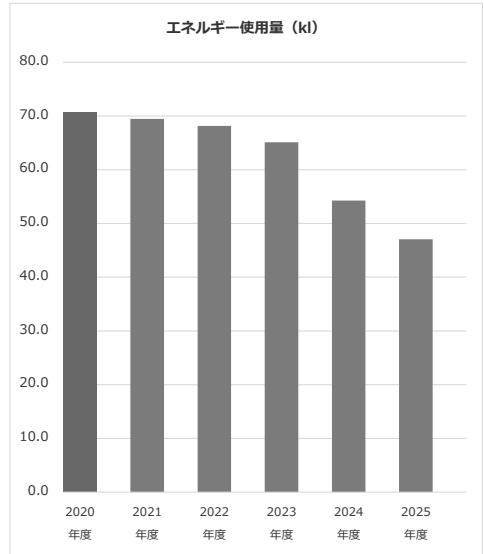
実績	前年度比	13.3% %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底したため			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	2740.0	2693.0	2642.3	2524.2	2103.3	1824.0
エネルギー使用量(kl)	70.7	69.5	68.2	65.1	54.3	47.1
対前年度比(%)	—	-1.7%	-1.9%	-4.5%	-16.7%	-13.3%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	東海岸南自動車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
2	新栄町第一自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
3	新栄町第二自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
4	新栄町第三自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
5	ツインウェイ北自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
6	ツインウェイ南自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
7	幸町自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
8	共恵自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
9	本宿町自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	電子回議の中で課内全員で重点取組目標、取組目標を共有。
法令遵守確認研修	■ 実施	電子回議の中で課内全員で所管施設運営に関わる環境法令を共有。
新任・異動者研修	■ 実施	電子回議の中で重点取組目標、取組目標を共有。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8 年 5 月 25 日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>分別場所を整理整頓する事で紙ごみ等を分別しやすくするとともに、運転日誌をはじめ電子化できる資料は電子化する等、紙ごみの排出抑制についても職員一人ひとりが意識して行動をとる事ができていた。また、エネルギー使用量についても職員一人ひとりが意識して省エネに取り組む事ができたとともに、各施設でも、指定管理者の努力により、省エネ化が図れ、昨年度よりエネルギー使用量の削減を実現できた。さらに熱中症対策についても水分補給等を意識する事で熱中症を防ぐ事ができた。</p>	<p>業務を進めていく上で紙の資料が多い事から、今後も紙ごみ等の分別や電子化による紙ごみの抑制が必要である。またエネルギー使用量についてもCO₂削減に加え、エネルギー価格の上昇傾向も見られる事から、施設のエネルギー使用量の省エネ化は必要である。 所管施設については、指定管理者や委託業者と連携し、毎月の電力使用量をチェックしつつ、無理のない範囲で照明、冷暖房器具等の節電を推進していきたい。</p>

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月15日

部局等名	くらし安心部	課かい名	市民相談課	推進責任者 氏名	押切和美
------	--------	------	-------	-------------	------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	常に事務改善を念頭に入れ、定時退庁に努めることができた。最終退出者は事務室及び相談室電気機器の電源が切られていること確認し、エネルギー資料量の削減に努めた。
	具体的内容	事務効率の向上や業務の見直しにより定時退庁に努め、夜間電気の使用量削減に努める。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	終業後にごみ箱を巡視することで、課内のごみの出し方の徹底について、年間を通じで取り組むことができた。
	具体的内容	容器包装プラスチックごみのリサイクルの推進として、プラごみが可燃ごみに混入しないよう、燃やせないゴミが無い等含め、課内のごみの出し方を徹底する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	情報共有する際は、ロゴチャットを活用し、ペーパーレス化を推進することができた。また、活用状況に応じた両面印刷や集約印刷を推進し資源の有効利用に努めた。なお、個人情報を含む書類については、シュレッダー処理することについて、徹底することができた。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報や資料は、なるべくロゴチャット、キントーン、メールにより電子化して共有し、紙の使用量の削減に努める。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

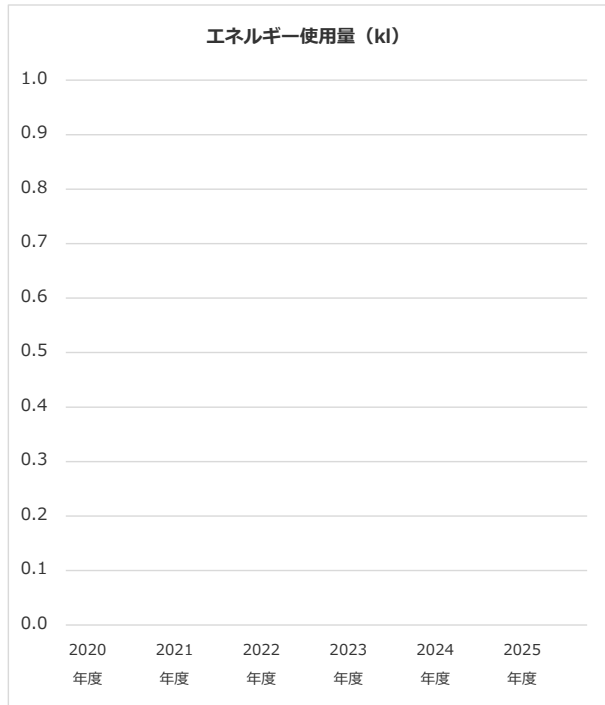
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月5日に実施(対象者名18名中14名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施)。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 未実施	
新任・異動者研修	■ 実施	書面にてC-EMSの概要を共有した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8年 5月15日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
課内での研修を行い、全体での共有を図り、各取組目標を実行し継続することで、環境に対する意識の強化を図ることができた。	今後も、個人で出来るごみの分別徹底は継続的に続けていくとともに、課内研修やロゴチャットでの共有等を定期的に行い、環境に対する取組を組織として進めていく。